

ウルグアイ経済報告（8 月分）

【概況】

- 8 月の消費者物価指数（対前年同月比）は 9.79%となり、先月に続き政府のインフレ目標（3～7%）を上回った。前年同月比で食料品・ノンアルコール飲料、家具・家庭用品、福祉、娯楽・文化、財・サービスの分野では 2 桁、それ以外の分野では 1 桁台の増加であった。
- 8 月の対ドル為替レートは平均 42.66 ペソと、前月比 0.9%のペソ高となった。
- 8 月の輸出額は 702 百万米ドル、前年同月比は 18%減となった。牛肉、大豆、セルロース、コメ、乳製品の輸出は前年同月に比べ減少したが、麦芽、牛肉副産品の輸出は増加した。
- 8 月の輸出額第 1 位は牛肉で輸出額は 123 百万米ドル（前年同月比 23%減）であった。主要輸出先である中国への輸出は 45 百万米ドルと前年同月に比べ 52%減少したが、オランダ、米国への輸出は増加した。同 2 位の大豆の輸出額は 120 百万米ドルで、わずかな価格上昇による輸出量減少に加え、2019 年の輸出が特に好調であったことに伴い前年同月比は 14%減となった。同 3 位はセルロースで輸出額は 93 百万米ドル（前年同月比 28%減）となった。同 4 位は乳製品で主要輸出先であるアルジェリアへの輸出減少（前年同月比 76%減）に伴い輸出額は 53 百万米ドル（前年同月比 18%減）となった。一方、ブラジルへの輸出は増加し（21 百万米ドル）、主な輸出品は牛乳、マーガリン、カッテージチーズであった。
- 輸出が好調であったのが小麦、麦芽、牛肉副産品である。小麦の輸出額は前年同月を大きく上回る 4 百万米ドルとなった。麦芽の輸出額は 18 百万米ドル（前年同月比 10%増）、牛肉副産品の輸出額は 26 百万米ドル（前年同月比 6%増）となった。
- 輸出が不調であったのがコメで輸出額は 35 百万米ドル（前年同月比 29%減）となった。また、皮（65%減）、羊毛（62%減）の輸出額も落ち込んだ。
- 8 月の主要輸出先を見ると、第 1 位は先月に引き続き中国で輸出額は 153 百万米ドル（輸出額全体の 31%）となったが、主要輸出品であった牛肉（52%減）、牛肉副産品（35%減）の輸出減少に伴い前年同月比は 9%減となった。一方、大豆、牛乳、羊肉の輸出は増加した。同 2 位はブラジルで、コメ及び牛乳、チーズ、マーガリンをはじめとする乳製品の輸出増加に伴い輸出額は 89 百万米ドル（前年同月比 6%増）となった。一方、自動車部品・付属品の輸出は減少した。同 3 位は米国で牛肉、牛肉副産品、木材の輸出増加に伴い輸出額は 38 百万米ドル（前年同月比 30%増）となった。EU の中で主要輸出先となっているのが EU

圏内への輸出品の入口となっているロッテルダム港が位置するオランダで、牛肉、柑橘類の輸出増加に伴い輸出額は 34 百万米ドル（前年同月比 8%増）となった。一方、乳製品の輸出減少に伴いアルジェリアへの輸出は減少、乳製品、木材、コメの輸出減少に伴いメキシコへの輸出も減少した。

（出典：ウルグアイ 21（ウルグアイ貿易投資促進庁））

【トピック】

1 アルベレチェ経済財務大臣の世銀・IMF 合同開発委員会委員長任命

8 月 13 日、アルベレチェ経済財務大臣が、当国の閣僚としては初めて世界銀行及び国際通貨基金（IMF）の開発委員会委員長（任期 2021 年 11 月～2022 年 10 月）に任命された。2020 年 11 月～2021 年 10 月にはモトリー・バルバドス首相が委員長を務める。任命を受けたアルベレチェ経済財務大臣及びモトリー・バルバドス首相は「任命を受け光栄。途上国をはじめ全ての国が困難な状況におかれている現状及び、世銀や IMF のような国際機関が今回の衛生、社会経済危機の間にメンバー諸国を支援するために果たすべき役割について認識している」旨宣言した。2 名の委員長が一年ずつ任期を務めることは初めてで、アルベレチェ経済財務大臣及びモトリー・バルバドス首相は、様々な業務に協力して取り組み、チームとして委員長の職務を果たしていくことで一致した。

2 メルコスール EU・FTA

8 月 31 日、ラカジェ・ポウ大統領がメルケル独首相と電話会談を行い、メルコスール・EU・FTA の将来について議論した。同会談後、ラカジェ・ポウ大統領はツイッター上で、「数分前、メルケル独首相と会談を実施した。期待されていた速度ではないが、協定は進展する。パンデミックに加え環境問題及び手続き上の問題が未解決である。チームでフォローアップを行った上で結果を評価することで一致した」旨コメントした。

ブスティージョ外務大臣は、アチェ外務次官及びエスクデル事務総局長同席のもと記者会見を開催し、ラカジェ・ポウ大統領及びメルケル独首相の電話会談では非常に率直な意見交換が行われたと説明し、ラカジェ・ポウ大統領は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況下において、メルコスール・EU・FTA の署名プロセス進展に向けた取り組みに特に関心を示したと述べた。また、新型コロナウイルス感染症拡大が統合を分裂させる経済危機を引き起こした結果、特定の国で保護主義の兆候が現れる状況を生み出したと指摘し、右状況において

ウルグアイ及びメルコスールはメルコスール・EU・FTA について EU の実際の立場を確実に知る必要があると主張した。協定の署名に関し、ブスティージョ外務大臣はメルコスール・EU・FTA は、ウルグアイがメルコスール議長国を務める本年中に署名に至る可能性は低いが、本年もしくは 2021 年上半期の実現に向けて外務大臣間で「定期的な会合」を実施することで合意したと述べた。

3 新たな政府のインフレ目標値

8 月 27 日、経済財務省、中央銀行から構成されるマクロ経済調整委員会第 1 回会合が開催された。右委員会後開催された記者会見にてアルベレチェ経済財務大臣及びラバット中銀総裁は、現在 3～7%に設定されている政府のインフレ目標を 2022 年 9 月には 3～6%とすることを検討しており、2024 年末にはインフレ率を 3.7%にすることを目標としている旨述べた。

4 予算案の議会への提出

8 月 31 日、アルベレチェ経済財務大臣は、アルヒモン上院議長（副大統領）に予算案を提出した。同法案には 600 条を超える条項が含まれており、教育、福祉、住宅が最優先事項とされている。

5 経済見通し

(1) ムーディーズ社

格付け会社ムーディーズ社はウルグアイの国債の格付けを「Baa2」で維持し、見通しは安定していると評価した。また、同社報告書によると、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックにより、2018 年以降財政赤字悪化の要因となっていた支出増加・収入停滞の構図が深刻化した。2020 年後期には経済活動の回復が期待されるも、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、本年は GDP3.3%の落ち込みが予測される。なお、GDP に占める財政赤字の割合は 65%に達し、2021 年には 64.7%まで緩和されると予測される。

(2) CERES

7 月 29 日の調査会社 CERES の発表によると、8 月の経済活動指数（ILC）は 2.1%増加と、7 月に続き上昇し経済回復の兆候を示した。

6 自動車販売台数

自動車販売協会（ACAU）の発表によると 7 月の新車販売台数は 3,106 台と本年最高となった。4 月以降 3 ヶ月連続で販売台数が増加しているが、引き続き前年の販売台数を下回っている。

7 製造業生産活動指数

国家統計院（INE）の発表によると、6 月の製造業生産活動指数（IVF）の前年同月比は 0.8% 減となった。なお、国営燃料公社（Ancap）を抜いた場合の IVF の前年同月比は 3.4% 減、Ancap に加え UPM 社、モンテス・デル・プラタ社及びペプシ社を抜いた場合のコア製造業生産活動指数は前年比 5% 減となった。右は 5 月に比べると低い数値となっているが、CIVNE は、パンデミックの影響による本年第 2 四半期の大幅な落ち込みに伴い、コア産業生産活動指数の対前年同期比は 11.5% 減となっている旨発表した。

主な経済指標

	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
消費者物価指数 (%)	8.32	9.16	10.86	11.05	10.36	10.13	9.79
失業率 (%)	10.50	10.10	9.70	9.70	10.70	10.60	10.80
平均賃金指数 (%)	8.27	8.23	7.61	7.57	8.22	7.51	7.71
対ドル為替 (ペソ) (平均)	38.04	43.34	43.39	43.43	42.57	43.05	42.66
新車売上台数 (台)	2,900	2,464	1,308	1,632	2,495	3,106	3,398

出所：国家統計院 (INE)、ウルグアイ自動車販売協会 (ACAU)

消費者物価指数

	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
全体	8.32	9.16	10.86	11.05	10.36	10.13	9.79
食品・ノンアルコール飲料	11.17	13.17	18.89	19.26	16.63	14.81	12.88
アルコール飲料・タバコ	9.60	9.49	9.68	9.96	9.78	9.39	9.71
衣服・靴	1.68	2.03	1.68	2.72	4.34	4.98	4.84
住宅	3.33	3.51	7.76	7.63	7.59	7.67	7.77
家具・家庭用品	9.35	10.86	7.18	10.36	10.41	10.69	10.64
保健	8.58	8.73	8.79	8.84	8.40	7.97	10.12
運輸	6.78	8.57	7.75	6.93	6.50	7.21	6.42
通信	1.10	1.48	7.35	7.27	7.49	7.50	7.37
娯楽・文化	10.62	12.07	11.32	10.74	10.98	12.31	13.63
教育	8.95	8.97	3.70	1.83	1.13	5.54	5.46
レストラン・ホテル	9.94	9.75	9.77	9.47	9.42	8.33	8.26
その他の財・サービス	9.42	8.30	9.09	10.01	10.35	10.29	10.22

出所：国家統計院 (INE)

貿易統計

		2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
輸出	額 (百万ドル)	503	587	594	586	657	598	629
	前年同月比 (%)	-13.9	-3.1	-19.4	-20.4	-2.9	-14.9	-17.2
	1 月からの累計 (百万ドル)	1,028	1,570	2,097	2,655	3,294	3,848	4,444
	前年同期比 (%)	-6.5	-5.8	-11.3	-13.9	-11.8	-12.8	-13.9
輸入	額 (百万ドル)	502	566	456	486	524	598	582
	前年同月比 (%)	-5.9	5.8	-18.0	-24.6	-4.3	-5.2	-9.3
	1 月からの累計 (百万ドル)	1,084	1,649	2,104	2,589	3,113	3,709	4,325
	前年同期比 (%)	-3.2	-0.3	-4.8	-9.3	-8.5	-8.0	-7.5

出所：Uruguay XXI (ウルグアイのフリーゾーンを含まず。毎月の輸出額、輸出累計額は暫定値)

製造業指数(%)

	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
全体	-0.99	0.93	-4.27	-7.58	-6.49	-6.32	-6.80
全体（石油精製除く）	-1.54	-0.26	-5.93	-9.40	-8.42	-7.96	-7.95
食品・飲料	1.89	3.11	-5.05	-9.72	-8.29	-7.33	-7.08
繊維製品	-12.79	-16.13	-23.69	-31.08	-31.60	-33.54	-33.25
衣服	-3.87	-19.43	-34.06	-34.55	-28.04	-31.91	-31.11
皮等	-24.42	-23.92	-33.48	-43.98	-45.67	-46.24	-46.57
木材及び関連品	-11.60	-1.36	-9.69	-12.10	-12.38	-12.09	-15.01
紙等	4.89	6.96	4.30	3.59	4.30	2.96	1.92
製本	-18.19	-18.78	-25.07	-26.36	-27.09	-27.62	-28.28
石油派製品等	1.43	6.59	3.70	1.27	2.97	1.66	-1.21
化学品	-2.35	-0.98	-0.81	-1.91	-1.63	-1.49	-0.95
皮・プラスチック製品	-13.07	-12.87	-13.56	-14.79	-11.59	-8.96	-8.83
金属鉱物	6.24	-7.22	-11.70	-12.44	-9.12	-7.72	-6.55
礎金属	-25.16	-9.12	-12.33	-15.00	-17.16	-15.77	-13.89
金属・機会・機器	8.41	8.69	-0.37	-8.65	-4.08	-2.19	-0.99
電子機器以外の機械	18.82	13.58	8.99	2.84	1.41	0.57	-4.49
電子機器・機械	-6.88	-10.11	-19.65	-26.47	-27.32	-23.74	-21.25
医療機器等	3.64	-13.35	-29.86	-35.73	-35.14	-32.63	-31.35
自動車等	-20.27	-16.95	-32.28	-43.04	-45.49	-42.79	-42.45
その他輸送機器	8.44	22.42	10.81	0.10	-2.17	-4.14	-0.54
家具等	-12.16	-12.01	-19.93	-15.43	-10.01	-7.00	-6.86

出所：国家統計院（INE）

（了）